

監査結果報告書

地方自治法第 199 条第 7 項の規定に基づき、次のとおり財政援助団体の出納・その他の事務の執行で、当該財政援助に係るものについて監査を実施した。

1 監査の実施概要

(1) 監査の対象

燕市夏まつり連絡協議会 「夏まつり補助金」
(所管課：観光振興課)

(2) 監査の種別

財政援助団体監査

(3) 監査の期間

令和 5 年 4 月 11 日 (火) ～令和 5 年 6 月 27 日 (火)
ヒアリングの実施
実施日：令和 5 年 5 月 30 日 (火)
場 所：燕市役所 4 階 監査委員事務局

(4) 監査の範囲

令和 3 年度及び令和 4 年度に燕市が交付した補助金に係る出納、その他の事務の執行状況

(5) 監査の方法及び着眼点

監査の実施にあたっては、次の項目を主な着眼点とし、関係帳簿・関係書類等を調査するとともに、関係職員からの説明を聴取するなどの方法で実施した。

- ・団体に対する補助金が、目的に沿って執行されているか。
- ・補助金等に係る収支の会計経理等が適切に行われているか。

2 監査対象団体の概要

(1) 名称と代表者等

名称・代表者	燕市夏まつり連絡協議会 会長 燕市長 鈴木 力
所在地	燕市吉田西太田 1934 番地
設立年月日	平成 19 年 1 月 1 日
構成	《役員》 会長：1 人 副会長：3 人 監事：3 人

(2) 設立目的と活動内容

目的	飛燕夏まつり・吉田まつり・分水まつりの実施にあたり、その運営が円滑かつ効果的に行われることを目的とする。
事業内容	<ul style="list-style-type: none">・燕市夏まつり統一行事の企画及び予算に関すること。・各地区夏まつりの事業費に関すること。・各地区夏まつりの連絡調整に関すること。

(3) 補助金の交付状況

(単位：円)

補助金の名称	補助金の交付額	
	令和3年度	令和4年度
夏まつり補助金	9,937,256	17,000,000

(4) 決算状況

《収入》

(単位：円)

財源内訳	令和3年度	令和4年度	比較増減
	決算額 (A)	決算額 (B)	決算額増減 (B) - (A)
1 補助金	10,700,000	17,000,000	6,300,000
2 繰越金	1,918,806	1,918,836	30
3 協賛金	0	25,056,814	25,056,814
4 雑入	254,530	645,069	390,539
収入合計	12,873,336	44,620,719	31,747,383

《支出》

科目	令和3年度		令和4年度		比較増減	
	決算額 (A)	うち補助金 対象額(a)	決算額 (B)	うち補助金 対象額(b)	決算額増減 (B)-(A)	補助金対象額 増減 (b)-(a)
1. 総務費	3,180	3,180	2,067,915	2,065,605	2,064,735	2,062,425
プログラム制作費	0	0	1,441,932	1,441,932	1,441,932	1,441,932
新聞等広告費	0	0	253,000	253,000	253,000	253,000
郵送料	3,180	3,180	358,903	358,903	355,723	355,723
手数料	0	0	14,080	11,770	14,080	11,770
2. 設営費	10,036,976	10,036,976	14,745,905	11,521,905	4,708,929	1,484,929
テント等レンタル代	44,000	44,000	290,000	290,000	246,000	246,000
警備費	382,176	382,176	720,980	496,980	338,804	114,804
仮設トイレ設営費	0	0	57,300	57,300	57,300	57,300
花火大会生中継 費用	577,500	577,500	181,500	181,500	△396,000	△396,000
花火アナウンス・ ラジオCM広告	0	0	102,850	102,850	102,850	102,850
音響設営費	0	0	380,600	380,600	380,600	380,600
シャトルバス運行 委託料	0	0	121,275	121,275	121,275	121,275
敷き鉄板敷設置	0	0	847,000	847,000	847,000	847,000
花火打上げ保険料	33,300	33,300	44,400	44,400	11,100	11,100
花火代金	9,000,000	9,000,000	12,000,000	9,000,000	3,000,000	0
3. 報償費	129,000	129,000	27,000	27,000	△ 102,000	△ 102,000
耕作者謝礼	129,000	129,000	0	0	△ 129,000	△ 129,000
ポスターデータ修正費	0	0	22,000	22,000	22,000	22,000
看護師等謝礼	0	0	5,000	5,000	5,000	5,000
4. 需用費	22,600	22,600	3,691,838	3,691,838	3,669,238	3,669,238
消耗品費等	12,400	12,400	33,777	33,777	21,377	21,377
抗原検査キット 購入費等	0	0	3,517,929	3,517,929	3,517,929	3,517,929
許可申請手数料	10,200	10,200	10,200	10,200	0	0
燃料費・電気料	0	0	6,120	6,120	6,120	6,120
封筒ポスター等 印刷代	0	0	118,525	118,525	118,525	118,525
賄費	0	0	5,287	5,287	5,287	5,287
5. 繰出金	0	0	18,726,000	0	18,726,000	0
飛燕夏まつり協賛会	0	0	9,650,000	0	9,650,000	0
吉田まつり協賛会	0	0	5,850,000	0	5,850,000	0
分水まつり協賛会	0	0	3,226,000	0	3,226,000	0
6. 特別繰出金	0	0	0	0	0	0
7. 補助金返還	762,744	0	0	0	△ 762,744	0
8. 予備費	0	0	0	0	0	0
合計	10,954,500	10,191,756	39,258,658	17,306,348	28,304,158	7,114,592

	令和3年度 (A)	令和4年度 (B)	比較増減(B)-(A)
収入済額 - 支出済額	1,918,836	5,362,061	3,443,225

3 監査の結果・意見

(1) 調書、聴き取り、実地による確認事項

① 燕市夏まつり連絡協議会の現況

燕市夏まつり連絡協議会は、平成 19 年 1 月 1 日に設立され、事務局を燕市産業振興部観光振興課内に置いている。合併前から旧市町で実施している「飛燕夏まつり」「吉田まつり」「分水まつり」の各協賛会の会長及び協賛会会長が指名する者で構成されており、各地区の夏まつりの実施にあたり、その運営が円滑かつ効率的に行われることを目的としている。

主な活動内容は、市全域の統一行事である花火大会の企画運営のほか、年 2 回開催される協議会の会議などであり、各夏まつりの連絡調整役を担っている。

令和 3 年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、花火大会のみを無観客で開催している。さまざまなイベントが中止される中で、ライブ配信を行うなど工夫を凝らして実施された。令和 4 年度においては、各地区の夏まつりとも、抗原検査キットを関係者等に配布するなど感染症対策を講じ、密を避ける工夫とともにイベントの規模を縮小し実施するなど、市民が安心して行事に参加いただくための対応のもとで開催された。3 年ぶりに有観客で開催した花火大会については、大河津分水通水 100 周年を記念して実施され、大河津分水の新可動堰のライトアップなどによって、多くの方々から楽しんでもらうことができたとしている。

協議会では、長引くコロナ禍の影響や景気の低迷により、重要な財源である市内外の企業等からの協賛金の減少が想定されることや、夏まつり行事の参加者が減少傾向にあること、さらには花火の打ち上げ場所における周辺地域の協力などの課題を抱えている。このような状況の中、夏まつり行事については、地域の伝統を継承しつつ、参加者の増加に結び付けるために各協賛会と情報共有し、見直しを図りながら、盛り上げていきたいとしている。

② 事業の実施状況

		令和 3 年度	令和 4 年度
花火大会	期日	令和 3 年 7 月 25 日 (日)	令和 4 年 8 月 27 日 (土)
	打上場所	燕市役所周辺	大河津分水路河川敷
	打上数量	1,200 発	1,500 発
	観覧者数	無観客・ライブ配信	2,000 人
各地区夏まつり	飛燕夏まつり	中止	令和 4 年 7 月 23 日 (土)、24 日 (日)
	吉田まつり		令和 4 年 7 月 16 日 (土)、17 日 (日)、23 日 (土)
	分水まつり		令和 4 年 7 月 16 日 (土)、17 日 (日)

③ 補助金の状況

市からの補助金は、令和 3 年度については、10,700,000 円が交付されており (762,744 円の返還により確定額は 9,937,256 円)、無観客でライブ配信を行った「がんばろう! つばめ応援花火」開催の設営費等に充てられている。令和 4 年度には 17,000,000 円が交付されており、大河津分水通水 100 周年記念イベントとして開催された花火大会運営費及び夏まつり合同プログラム・ポスター製作費のほか、コロナ対策費として抗原検査キット購入費等に充当されている。

(2) 意見

燕市夏まつり連絡協議会においては、合併前の 3 地域における文化や伝統等を活かした夏まつりの実施に係る連絡調整と、市全域の統一行事としての花火大会の運営に対してご尽力されていることに敬意を表するものである。

特に近年は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、事業の中止や工夫を凝らした規模縮小での実施など対応への苦慮や努力が見受けられる。

協議会の運営費は、主に市補助金と企業等からの協賛金を財源としている。厳しい経済情勢の中ではあるもの、引き続き協賛企業等の拡充に努め、花火大会の運営費等に有効に活用されたい。

夏まつりの実施に関しては、新型コロナウイルス感染症の影響によって、地域住民の関心の希薄化や担い手の減少などの懸念がさらに高まっている。また、花火大会の運営に関しても、打ち上げ場所において、周辺地域への影響などから適切な場所の確保に苦労がうかがえる。さまざまな課題があるものの、今後も関係団体との連携を強化しながら、夏まつり行事の参加者増加に向けた有効な方策を検討し、各行事が地域の活性化につながることに期待したい。

(3) 観光振興課への意見

令和 4 年度の夏まつり連絡協議会の収支決算において、収入財源として企業等からの協賛金があるにもかかわらず、市補助金を優先して花火大会の運営費に充てたため、500 万円超の繰越金が発生した。協賛金等を花火大会運営費に有効に充てていれば、市補助金においては一部不用額が発生し、その分の返還も可能であったと思われる。

燕市夏まつり連絡協議会の事務局は市産業振興部観光振興課内に置かれており、補助金の交付申請事務を行う協議会の事務局職員と補助金を交付する市職員は同じである。このような体制においては、補助金交付事務に関してより厳格なチェック機能のもとでの取り扱いが求められる。

市補助金は市税その他貴重な財源で賄われているものであり、公益上必要な場合に、年度ごとに必要額に限り交付するものである。他の収入財源や用途内容、繰越金等を精査したうえで、市補助金の適切性を踏まえた交付事務に努められたい。